

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-29644

(P2001-29644A)

(43) 公開日 平成13年2月6日 (2001.2.6)

(51) Int.Cl.⁷

A 6 3 F 9/00

識別記号

5 0 8

F I

A 6 3 F 9/00

テマコト (参考)

5 0 8 H

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平11-206703

(22) 出願日 平成11年7月21日 (1999.7.21)

(71) 出願人 000134855

株式会社ナムコ

東京都大田区多摩川2丁目8番5号

(72) 発明者 東 利寿

東京都大田区多摩川2丁目8番5号 株式

会社ナムコ内

(72) 発明者 里 健介

山形県酒田市中町1丁目3-25

(74) 代理人 100063130

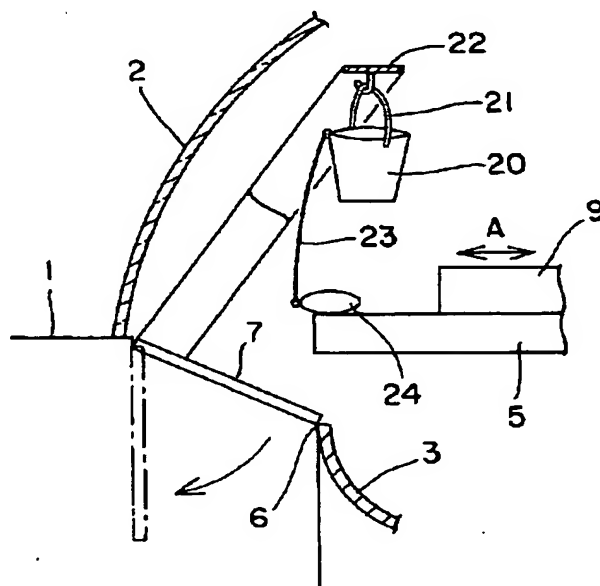
弁理士 伊藤 武久 (外1名)

(54) 【発明の名称】 遊戯装置

(57) 【要約】

【課題】景品が固定テーブル上を移動する形式の装置であっても景品の形状、形態、種類を問わない景品獲得型の遊戯装置を提供することである。

【解決手段】景品獲得口6近傍の上方にて、傾き可能に設けられた景品を貯溜する収納容器20と、その収納容器20を傾けることにより貯溜された景品を景品獲得口6へ落下する景品落下手段とを有し、その景品落下手段は収納容器20に連結され、かつ、クロステーブル5上に載置される錘部材24を備え、その錘部材24が移動する景品Pによってクロステーブル5から落下することにより、収納容器20が傾き貯溜された景品が景品獲得口6へ落ちる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 固定テーブルの一端側下方に設けられた景品獲得口と、前記固定テーブルの他端側に設けられ、景品を景品獲得口の方へ押し出す景品押し出し手段とを有する景品獲得型の遊戯装置において、

前記景品獲得口近傍の上方にて、傾き可能に設けられた景品を貯溜する景品貯溜部と、該景品貯溜部を傾けることにより貯溜された景品を景品獲得口へ落下する景品落下手段とを有し、該景品落下手段は前記景品貯溜部に連結され、かつ、前記固定テーブル上に載置される錘部材を備え、該錘部材が前記移動する景品によって前記固定テーブルから落下することにより、前記景品貯溜部が傾き貯溜された景品が前記景品獲得口へ落とすことを特徴とする遊戯装置。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の遊戯装置において、前記景品貯溜部が景品を収納可能な容器であり、該容器が紐状部材を介して前記錘部材と連結されていることを特徴とする遊戯装置。

【請求項 3】 固定テーブルの一端側下方に設けられた景品獲得口と、前記固定テーブルの他端側に設けられ、景品を景品獲得口の方へ押し出す景品押し出し手段とを有する景品獲得型の遊戯装置において、前記景品獲得口近傍の上方にて、傾き可能に設けられた景品を貯溜する景品貯溜部と、該景品貯溜部を傾けることにより貯溜された景品を景品獲得口へ落下する景品落下手段とを有し、該景品落下手段は底のない中空の前記景品貯溜部を前記固定テーブル上面と所定の隙間を持って配置したことであり、移動する前記景品によって前記景品貯溜部が傾き底部が前記固定テーブルから外れると貯溜された景品が前記景品獲得口へ落とすことを特徴とする遊戯装置。

【請求項 4】 請求項 1 ないし 3 の何れか 1 つに記載の遊戯装置において、前記景品貯溜部が傾いて景品が前記景品獲得口へ落とされたことを検知する手段を設けたことを特徴とする遊戯装置。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、固定テーブルの一端側下方に設けられた景品獲得口と、前記固定テーブルの他端側に設けられ、景品を景品獲得口の方へ押し出す景品押し出し手段とを有する景品獲得型の遊戯装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、ディスプレイ台上に載せられた景品をショベル（バケット）等で拾い上げ、拾い上げた景品を、景品獲得口を介して外部に導きプレイヤーが取得するゲーム装置が知られている。この種のゲーム装置は、一般にクレーンゲームと呼ばれており、クレーンを模して作られた景品拾い上げ手段と、景品を外部に取り出すための景品獲得口を有し、プレイヤーがクレーンの始

動の合図、例えばスタートボタンを押すことによってクレーンを動かし、クレーン先端の景品拾い上げ手段で景品を拾い上げ、拾い上げた景品を獲得口から取り出すようにしたものである。

【0003】 このような遊戯装置の一例として、回転するターンテーブル上の景品をクレーン先端のショベルですくい上げてタイミング良く固定テーブル上に落すと、落とされた景品は通路上を獲得口に向かう方向へ前後に移動する押し出し部材に押され、固定テーブル上に前によって載置された景品が順次押されて通路の獲得口側にある景品が獲得口に落ちることにより獲得できるものがある。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 上記した形式の景品獲得型の遊戯装置は、ルールが解り易く誰でもが楽しめるゲームとして人気があるが、固定テーブルは平らな板であるため、景品の形状および形態が固定テーブルに置かれたときに安定するものに限られてしまうという問題があった。

【0005】 本発明は、上記した従来の不具合を解消し、景品が固定テーブル上を移動する形式の装置であっても景品の形状、形態、種類を問わない景品獲得型の遊戯装置を提供することを課題としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するため、本発明は、固定テーブルの一端側下方に設けられた景品獲得口と、前記固定テーブルの他端側に設けられ、景品を景品獲得口の方へ押し出す景品押し出し手段とを有する景品獲得型の遊戯装置において、前記景品獲得口近傍の上方にて、傾き可能に設けられた景品を貯溜する景品貯溜部と、該景品貯溜部を傾けることにより貯溜された景品を景品獲得口へ落下する景品落下手段とを有し、該景品落下手段は前記景品貯溜部に連結され、かつ、前記固定テーブル上に載置される錘部材を備え、該錘部材が前記移動する景品によって前記固定テーブルから落下することにより、前記景品貯溜部が傾き貯溜された景品が前記景品獲得口へ落とすことを特徴としている。

【0007】 なお、本発明は、前記景品貯溜部が景品を収納可能な容器であり、該容器が紐状部材を介して前記錘部材と連結されていると、効果的である。また、上記課題を解決するため、本発明は、固定テーブルの一端側下方に設けられた景品獲得口と、前記固定テーブルの他端側に設けられ、景品を景品獲得口の方へ押し出す景品押し出し手段とを有する景品獲得型の遊戯装置において、前記景品獲得口近傍の上方にて、傾き可能に設けられた景品を貯溜する景品貯溜部と、該景品貯溜部を傾けることにより貯溜された景品を景品獲得口へ落下する景品落下手段とを有し、該景品落下手段は底のない中空の前記景品貯溜部を前記固定テーブル上面と所定の隙間を

持って配置したことであり、移動する前記景品によって前記景品貯溜部が傾き底部が前記固定テーブルから外れると貯溜された景品が前記景品獲得口へ落とすことを特徴としている。

【0008】さらに、本発明は、前記景品貯溜部が傾いて景品が前記景品獲得口へ落とされたことを検知する手段を設けると、効果的である。

【発明の実施の形態】

【0009】以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて説明する。図1は、本発明に係る遊戯装置の一例を示す斜視図である。図1において、符号1は遊戯装置の筐体であり、筐体1の上面には透明なプラスチックからなるディスプレイドーム2が設けられている。このドーム2内には、無数の景品Pが載置され、ある幅を持ったリング状のターンテーブル3が図示していない駆動装置によって一定方向に一定速度で回転されている。また、ドーム2内には、ターンテーブル3の景品Pをすくい上げるためのショベル4と、予め複数の景品Pが載せられている固定テーブルとしてのクロステーブル5とを有し、クロステーブル5の一端側の下方には筐体1の外周部に設けられた景品取り出し口8に連通された景品獲得口6が設けられ、該景品獲得口6は通常、プレイ時に開放されるシャッター7によって閉じられている。上記クロステーブル5の他端側、すなわちドーム2の中心側には押し出し手段としてのスライドテーブル9が設けられ、クロステーブル5の面に沿って矢印A方向に往復移動されている。

【0010】また、筐体1にはプレイ部10が設けられ、プレイ部には所定のコイン投入するコイン投入部11、ショベル4を作動する2個の作動ボタン12、13等が設けられている。なお、本例の遊戯装置は4ヶ所のプレイ部と10と、それに所属するショベル等がターンテーブル3の周りに設けられ、4人同時にプレイすることができるよう構成されている。

【0011】ここまで説明した遊戯装置は、公知のものであり、かかる装置では景品Pがクロステーブル5上で安定して載置されるものに限られ、振動等で動くボール状のものやショベルですくえない形状のものは景品として使用できないことは先に説明した。

【0012】本発明は、このような問題を解消すべく次のように措置を講じており、その一例を図2に示す。図2において、クロステーブル5の先端側にはその上方に、景品貯溜部としての収納容器20が傾倒可能に設けられている。この収納容器20は、例えばミニバケツ状に構成され、その取っ手部21が枠体22に取り付けられ、収納容器20が吊るされている。この収納容器20の上部には、連結具としての紐状部材23が固定され、紐状部材23の先端には錘部材24が取り付けられている。この場合、紐状部材23は収納容器20の取っ手部21とほぼ直交する位置に固定され、また、紐状部材2

3の長さは錘部材24をクロステーブル5上に置いたとき多少緩む程度に設定されている。

【0013】このように構成された遊戯装置は、ターンテーブル3上の景品Pがクロステーブル5上に置かれてスライドテーブル9の作動により景品獲得口6側へ移動され、その移動に伴い錘部材24がクロステーブル5から落下すると、図3に示すように、収納容器20が錘部材24によってほぼ90度傾倒される。このとき、予め収納容器20が景品獲得口6側へひっくり返るように、傾く方向を設定しておくことで、収納容器20に収納された景品が景品獲得口6に落下する。

【0014】かくして、収納容器20に収納された景品をプレイヤーが得ることができるが、収納容器には任意の形状の景品を収納できるため、ボール状のものやカプセルに収納したものであっても景品として使用することができる。

【0015】また、収納容器20にはターンテーブル3に置かれているものより違う景品や多数の景品を収納することで、プレイヤーが該容器に収納された景品を獲得しようとしてプレイ意欲が高められる。さらに、上記実施形態の遊戯装置ではクロステーブル5に載置された景品の獲得と、収納容器20に収納された景品の獲得とを楽しむことができる。

【0016】ところで、収納容器20が傾いて景品を獲得は錘部材24とクロステーブル5摩擦係数等によって難易度が変わるが、その難易度をある程度高い場合、頻繁には達成しない。そこで、遊戯装置は、収納容器20が傾いて景品を獲得したことを検知する検知手段（図示せず）を設け、かつ、その検知手段がオンすると音声やランプの点滅等で他のプレイヤーや傍観者等に報知するように構成することが好ましい。

【0017】このように構成すると、プレイヤーが優越感にひたり、また営業者も空になった収納容器20への景品の補給を遅滞なく行うことができる。なお、検知手段としては収納容器20が錘部材24で引張られたことを検知するものスイッチ等が有利に使用できる。

【0018】図4および図5は、本発明の他の実施形態を示す遊戯装置の主要部の斜視図および側面断面図である。図4および図5において、枠体22には景品貯溜部として中空の筒体30が紐等で吊るされており、よって筒体30は任意の方向へ傾斜することが可能となっている。この筒体30には、底がなく収納された景品Qはクロステーブル5上に載っており、また筒体30の下縁とクロステーブル5の間には所定幅の隙間Lが形成されている。この隙間Lは、筒体30が傾いても下縁がクロステーブル5に当たらず、かつ筒体30に収納した景品Qが抜け出さない程度に設定されている。なお、筒体30は中の景品Qが視認できるように透明なプラスチックで作ることが好ましい。また、筒体30は図4の例では3本吊るしているが、その本数は任意である。さらに、筒

体30は本例では円筒であるが、三角、四角、楕円等の如何なる形状でも良く任意である。

【0019】このように構成された遊戯装置は、上記実施形態と同様にしてクロステーブル5上の景品Pで筒体30が押されて傾き、図6に示すように、筒体30が大きく傾いて収納された景品Qがクロステーブル5より外側に達すると、筒体30から抜け落ち景品獲得口6に落ちることで、プレイヤーが景品Qを獲得することができる。なお、本実施形態においても筒体30が傾いて景品Qが獲得されたことを検知することが好ましい。

【0020】以上、本発明の好ましい実施形態であるが、本発明は複数固定テーブル上に並べられたメダルと、往復動する部材との間にできる空間にタイミングを合わせてメダルを落とし、そのメダルが往復動部材に押されて固定テーブルの先端側のメダルが落とされるという遊戯装置にも当然適用することができる。

【0021】

【発明の効果】本発明は上記の如く構成され、テーブル上で安定しない景品は勿論のこと、景品の形態や種類を問わないので、プレイヤーの年齢層等に合わせて自由に景品を選択することができる。さらに、景品貯溜部には複数の景品を収納できるので、1プレイで複数景品を得ることも可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る遊戯装置の一例を示す全体斜視図である。

【図2】その遊戯装置の主要部の構成を示す断面説明図である。

【図3】図2の景品獲得時の状態を示す断面説明図である。

【図4】本発明の遊戯装置の他の実施形態を示す斜視図である。

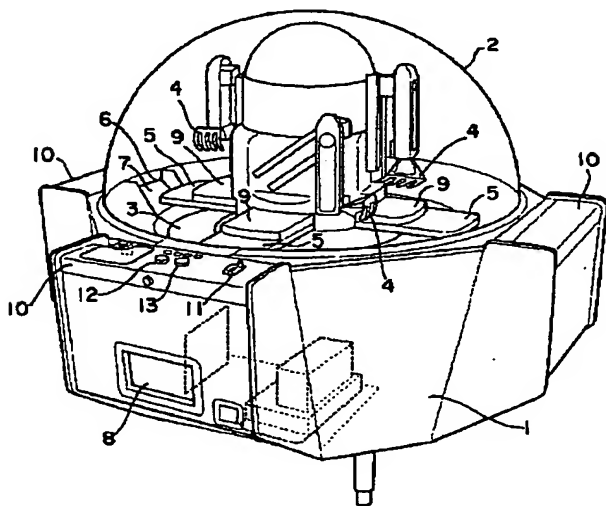
【図5】図4の遊戯装置の主要部の構成を示す断面説明図である。

【図6】図5の景品獲得時の状態を示す断面説明図である。

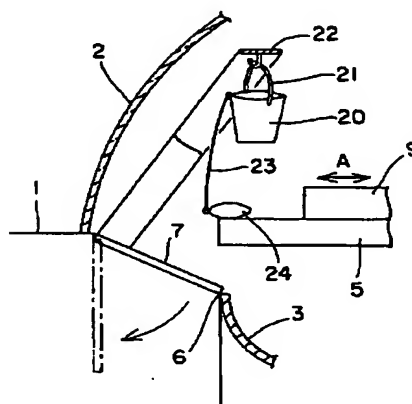
【符号の説明】

- 1 遊戯装置本体
- 5 クロステーブル
- 9 スライドテーブル
- 20 収納容器
- 23 紐状部材
- 24 錘部材
- 30 筒体
- P, Q 景品

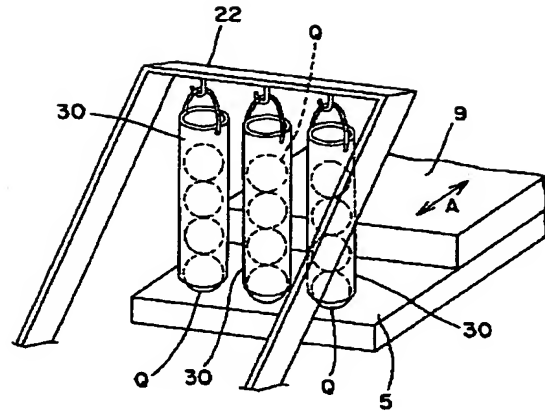
【図1】



【図2】



【図 4】



【図6】

